



2026年4月1日

「AI 博覧会 Spring 2026」に出展 ～ “フィジカル AI” 時代の社会実装を見据え、ヒューマノイドの 自律ピック&プレイスを公開～

ものづくり商社のリーディングカンパニーである、株式会社山善（大阪本社：大阪市西区／代表取締役社長：岸田貢司、以下「当社」）のトータル・ファクトリー・ソリューション支社（以下「TFS 支社」）は、2026年4月7日（火）・8日（水）に東京国際フォーラムで開催される「AI 博覧会 Spring 2026」に INSOL-HIGH 株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役：磯部宗克、以下「INSOL-HIGH」）と共同出展します。



本展示会では、“フィジカル AI（現場で動く AI）” の活用が本格化する流れを受け、製造・物流の現場における自動化・省人化に直結する「ヒューマノイドロボットソリューション」を紹介し、ヒューマノイドロボットを遠隔操作で起動し、ボックスセッティングをしてから、自律的に移動・ピック&プレイス（商品をつかんで、別の場所へ移動）を実行する一連の動作を通じ、現場導入を想定したデモとして初公開します。

製造・物流の現場では、人手不足や多品種少量化、品質要求の高度化が同時進行し、デジタル最適化だけでは解決しきれない課題が増えています。TFS 支社は、機器の提供にとどまらず、現場課題の整理から PoC 設計、立ち上げ、運用改善までを一気通貫で支援しています。本展示会は、その具体例を示し、フィジカル AI の社会実装を後押しする発信機会と位置づけています。

また、当社は、ヒューマノイドロボットの社会実装を産業横断で推進する民間企業のコンソーシアム「J-HRTI」※の一員として、データ整備から実装・運用までをつなぐ仕組みづくりにも参画しています。現場起点の知見と実装力を掛け合わせ、日本のものづくり産業の生産性向上と競争力強化に貢献していきます。

J-HRTI（ジェイハーティ）とは



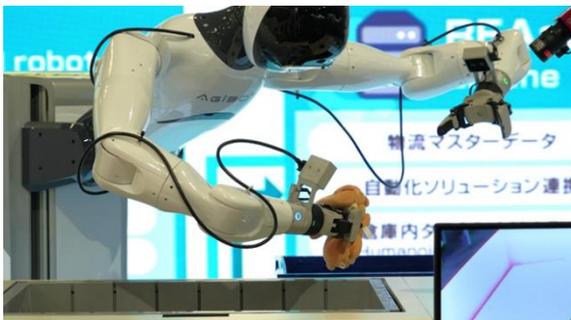
左から）INSOL-HIGH(株) 磯部社長、(株)ツムラ 熊谷執行役員、(株)山善 中山、レオン自動機(株) 堺常務
3月26日開催「J-HRTI 設立記者発表会」より

PX (Physical AI Transformation) により労働構造そのものの再設計を目指して設立された、民間企業のみで構成されるコンソーシアム「J-HRTI」は、ヒューマノイドロボットの社会実装を2026年度内に実現することを当面の目標に掲げています。データ整備にとどまらず、PoCから実装・運用までを見据えた“実装の型”を産業横断で確立し、ヒューマノイドロボットの現場への導入スピードと再現性の向上を図ります。併せて J-HRTI は、日本初となる「国内の民間企業のみで構成される団体が運営する」フィジカル AI・ロボットデータ収集センター「データファクトリー」を2026年7月に稼働開始予定です。

<展示内容のご紹介>

◆「ヒューマノイドロボットソリューション」

※当日の出展内容と一部異なる場合がございます。



ヒューマノイドロボットがケース内のワークを自律的にピック&プレイスします。近い未来の製造工程・物流倉庫内での自動化・省人化の具体的なイメージをご覧ください。



◆開催概要

名 称	AI 博覧会 Spring 2026
会 期	2026 年 4 月 7 日 (火)・8 日 (水)
会 場	東京国際フォーラム ホール E (東京都千代田区) ※当社出展ブース：X-2
開 催 時 間	10:00~18:00 (4 月 8 日は 17:00 まで)
主 催	株式会社アイスマイリー
U R L	https://aismiley.co.jp/ai_hakurankai/spring-2026/

◆株式会社山善 会社概要

工作機械、産業機器、機械工具、自動化ロボットなど、世界のものづくりを支える「生産財」と、快適で便利な住まい・オフィス環境をつくる住宅設備機器や、くらしを豊かに彩る生活用品などの「消費財」を提供する専門商社です。生産現場の自動化提案、脱炭素社会へ向けた省エネ事業の推進、生活者のニーズを具現化した商品の開発など、変化する時代に対応したソリューションを様々な分野で提供しています。

◆INSOL-HIGH 株式会社 会社概要

INSOL-HIGH は、DX コンサルティング (自動化導入支援)・WES 開発など物流に特化したサービスを展開。物流企業の DX を加速するサービスをワンストップで提供しています。最適な倉庫選定から、ソリューションメーカー選定、設備・システム導入までをシームレスに提供し、企業の物流競争力を最大化します。

特定の WMS やロボットに依存しない「ベンダーフリー」のアプローチで、柔軟かつ高効率なソリューションを実現。最先端のヒューマノイドロボットのプラットフォームの構築を進め、物流 DX の新たな標準を創る企業です。

今後も当社は、パーパスである「ともに、未来を切拓く」のもと、世界のものづくりと豊かなくらしをリードしてまいります。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。

閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 広報・IR室 担当 本井
電話 (06)6534-3095
E-mail : info07@yamazen.co.jp